

令和2年度 学校基本調査

調査結果の概要

幼稚園

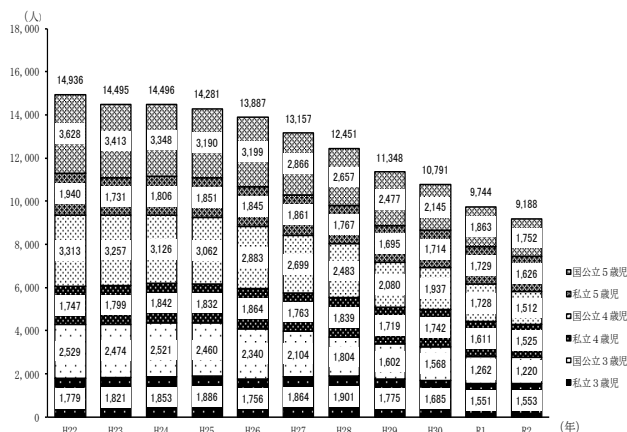
- ① 園数は120園で、前年度と比較して8園減少した。
設置者別の内訳は、国立1園、公立86園、私立33園である。
- ② 園児数は9,188人で、前年度より556人減少した。内訳は、男子4,650人、女子4,538人で、前年度と比べると男子は309人、女子は247人それぞれ減少した。
年齢別内訳は、3歳児2,773人、4歳児3,037人、5歳児3,378人となっており、前年度より3歳児は40人、4歳児は302人、5歳児は214人減少した。設置者別にみると、国立136人、公立4,348人、私立4,704人である。
- ③ 就園率は44.7%で、前年度に比べて2.7ポイント低下した。
- ④ 本務教員数は、前年度より10人増加し、1,026人である。そのうち、女性教員は973人で、全教員に占める割合は0.4ポイント低下し、94.8%である。

(注) 幼稚園就園率(%) = $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$

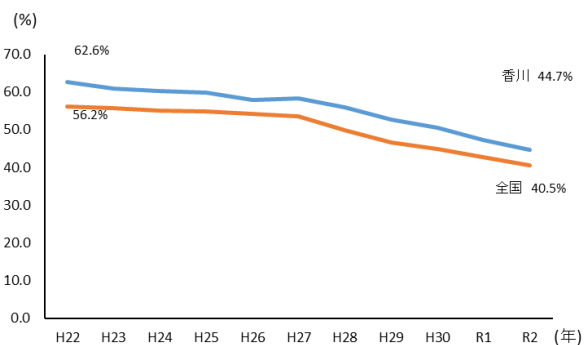
幼保連携型認定こども園

- ① 園数は67園(うち分園2園)で、前年度と比較して14園増加した。
設置者別の内訳は、公立32園、私立35園である。
- ② 園児数は8,000人で、前年度より1,734人増加した。内訳は、男子4,072人、女子3,928人で、前年度と比べると男子は831人、女子は903人それぞれ増加した。
年齢別内訳は、0歳児329人、1歳児1,074人、2歳児1,231人、3歳児1,803人、4歳児1,771人、5歳児1,792人となっており、前年度より0歳児は58人、1歳児は258人、2歳児は313人、3歳児は376人、4歳児は324人、5歳児は405人増加した。設置者別にみると、公立3,709人、私立4,291人である。
- ③ 本務教育・保育職員数は、前年度より313人増加し、1,413人である。そのうち、女性教育・保育職員は1,362人で、全教員に占める割合は前年度より0.3ポイント上昇し、96.4%である。

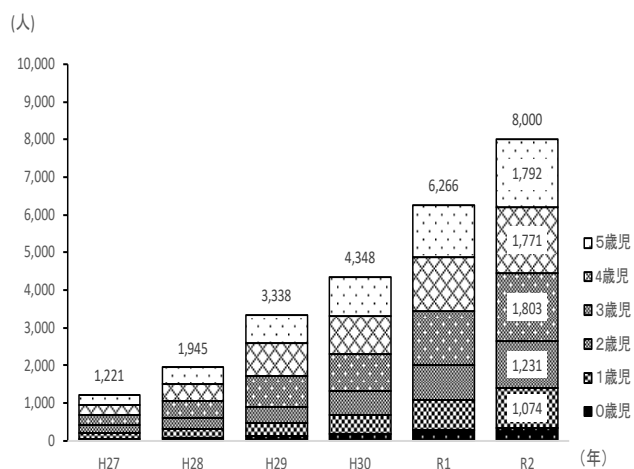
【設置者別園児数の推移】



【就園率の推移】

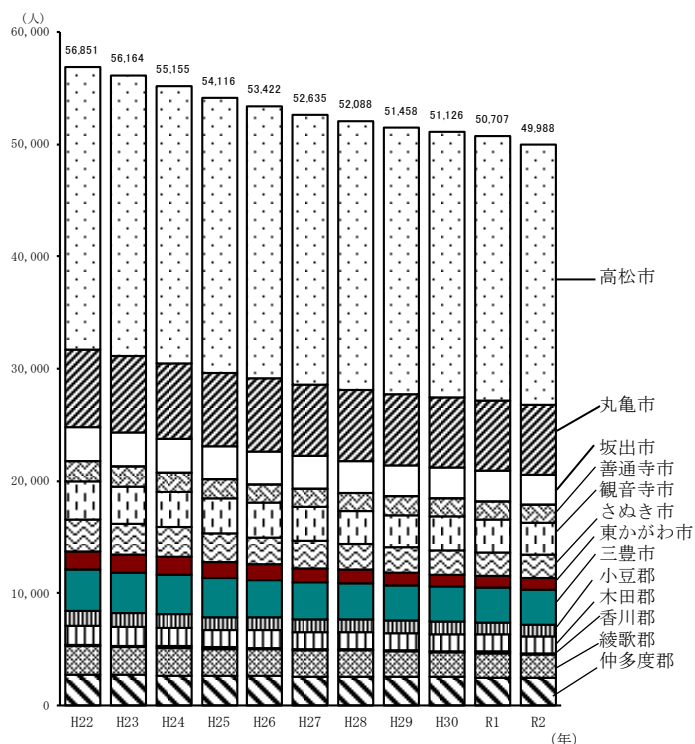


【園児数の推移】



小学校

【地区別児童数の推移】



① 学校数は 160 校（うち分校 2 校）で、前年度より 2 校減少した。

設置者別の内訳は、国立 2 校、公立 158 校である。

② 学級数は 2,308 学級で、前年度より 4 学級減少した。

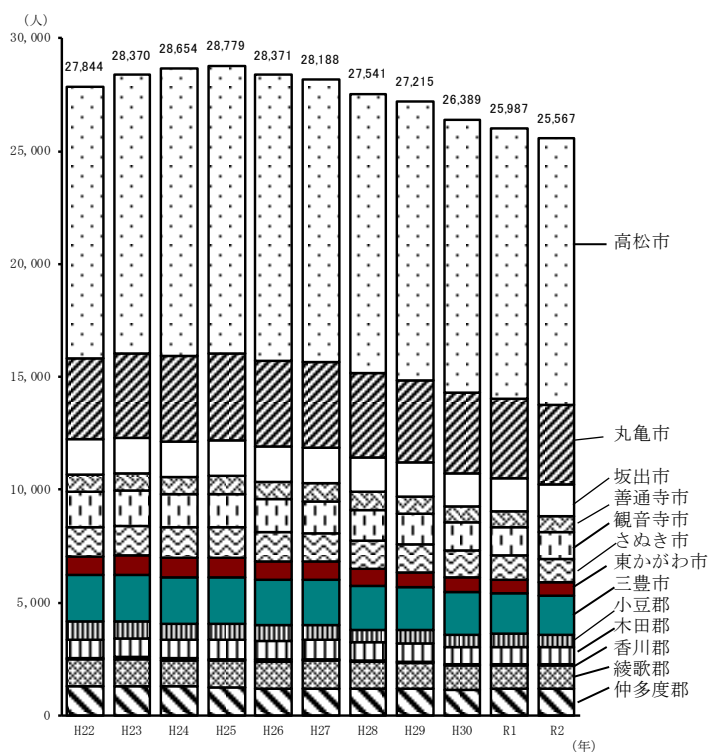
③ 児童数は、前年度に比べて 719 人減少し、49,988 人である。内訳は、男子 25,696 人、女子 24,292 人で、前年度より男子は 388 人、女子は 331 人それぞれ減少した。

設置者別にみると、国立 1,034 人、公立 48,954 人で、前年度に比べて国立は 5 人増加、公立は 724 人減少した。

④ 本務教員数は、前年度より 7 人減少し 3,545 人である。そのうち、女性教員は 2,359 人で、全教員に占める割合は 0.1 ポイント上昇し、66.5% である。

中学校

【地区別生徒数の推移】



① 学校数は 76 校で前年度と同数である。設置者別の内訳は、国立 2 校、公立 69 校、私立 5 校である。

② 学級数は 978 学級で、前年度より 13 学級減少した。

③ 生徒数は、前年度と比べて 420 人減少し、25,567 人となった。内訳は、男子 12,915 人、女子 12,652 人で、前年度より男子は 171 人、女子は 249 人それぞれ減少した。

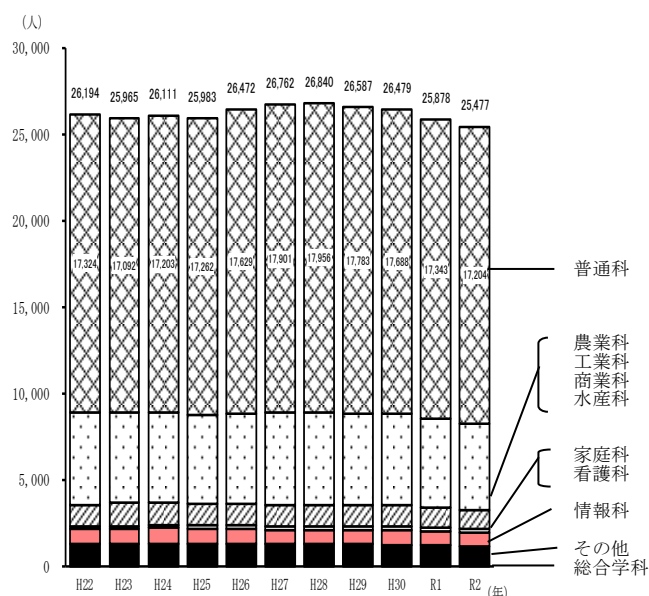
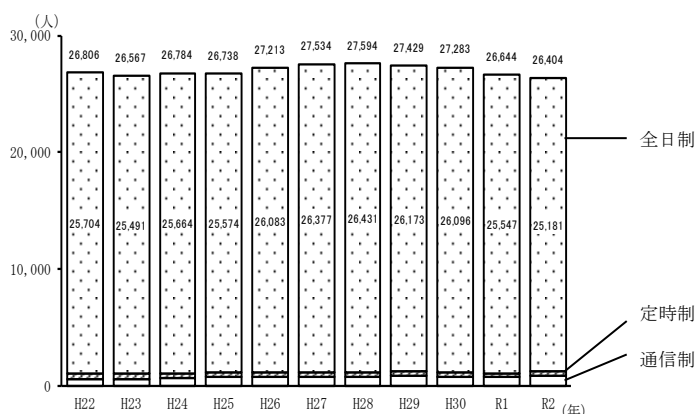
設置者別にみると、国立 627 人、公立 23,973 人、私立 967 人で、前年度に比べて国立は 31 人、公立は 390 人それぞれ減少し、私立は 1 人増加した。

④ 本務教員数は、前年度より 32 人減少し 2,115 人となっている。そのうち、女性教員は 1,067 人で、全教員に占める割合は前年度より 1.0 ポイント上昇し、50.4% である。

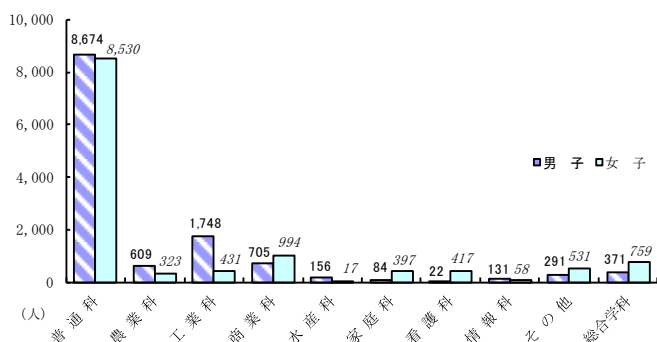
4 学校基本調査
高等学校

【学科別男女別生徒数】（本科）

【課程別生徒数の推移】



【学科別生徒数の推移】（通信制を除く）



① 学校数は42校で、前年度と同数である。設置者別の内訳は、公立30校、私立12校である。

課程別にみると、全日制課程のみの学校が30校、全日制・定時制課程を併置している学校が7校、全日制・定時制・通信制課程を併置している学校が2校、全日制・通信制課程を併置している学校が1校、通信制のみの学校が2校ある。

② 生徒数は、全日制本科24,952人、定時制本科296人、全日制専攻科229人、通信制927人で、合計が26,404人である。全日制本科では、前年度に比べ343人減少した。通信制生徒を除く25,477人を男女別にみると、男子12,823人、女子12,654人で、前年度より男子が162人、女子が239人それぞれ減少した。

また、通信制を除く25,477人を設置者別にみると、公立が19,149人、私立が6,328人である。

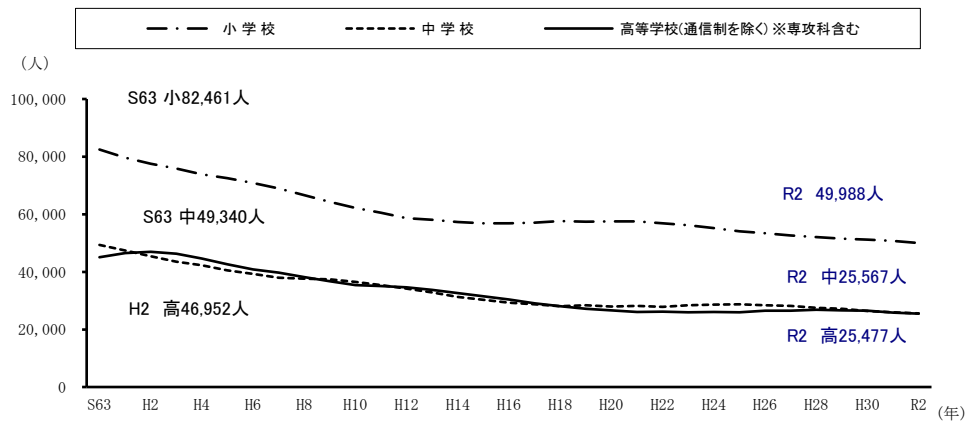
全日制・定時制の本科の生徒数25,248人を学科別にみると、普通科が最も多く全体の68.1%を占めており、次いで工業科8.6%、商業科6.7%、総合学科4.5%、農業科3.7%の順で、普通科の全体に占める割合は前年度より0.4ポイント上昇した。

③ 全日制・定時制の本科の入学者数は、全日制8,227人、定時制84人で合計8,361人となっており、前年度より全日制は97人減少し、定時制は20人増加した。

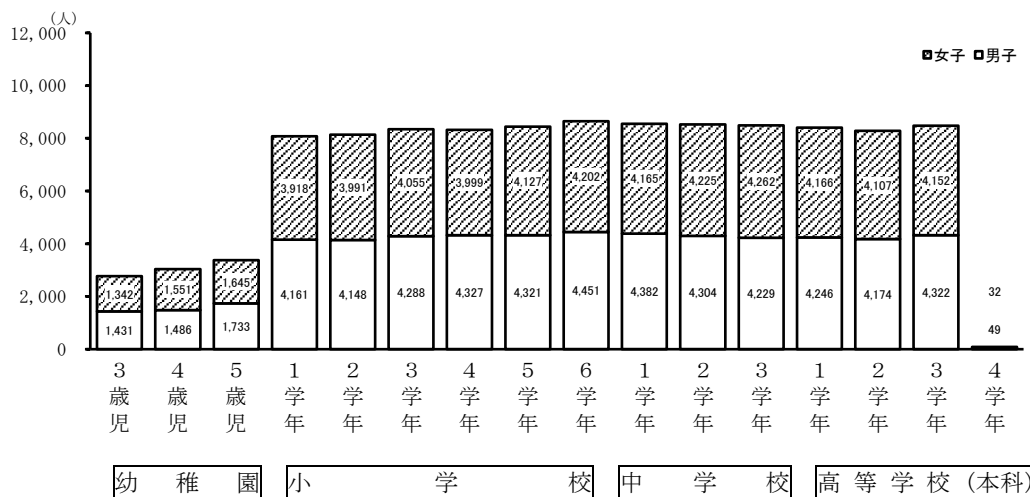
④ 本務教員数は、全日制1,991人、定時制78人、通信制47人で合計2,116人となっており、前年度より全日制は29人減少し、定時制は2人増加した。通信制は2人増加した。

また、本務教員のうち、女性教員は852人で、全体に占める割合は前年度より1ポイント低下し、39.3%である。

【小・中・高等学校の児童生徒数の推移】

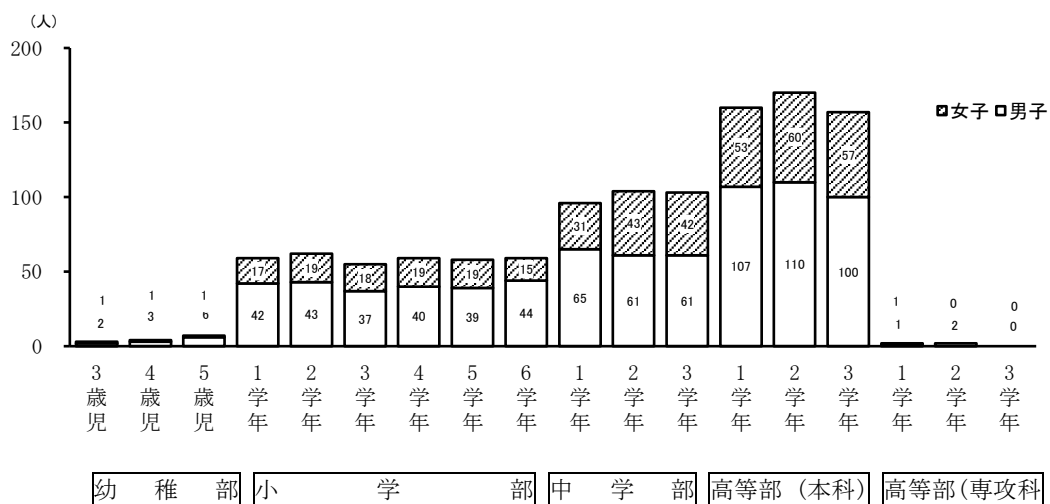


【幼・小・中・高等学校の学年別 幼児・児童・生徒数】



特別支援学校

【特別支援学校在学者数】

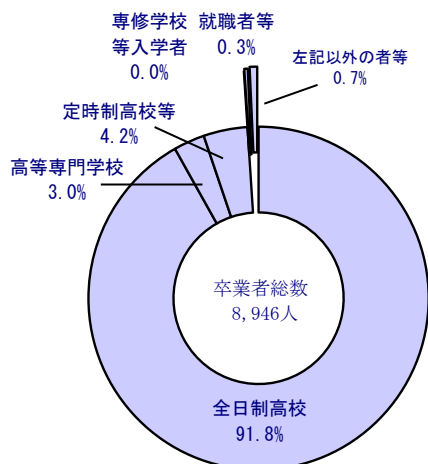


- ① 学校数は9校で、前年度と同数である。設置者別の内訳は、国立1校、公立8校である。
- ② 在学者総数は1,160人で、前年度より3人減少した。内訳は、男子763人、女子397人で、前年度に比べ、男子は11人増加、女子は14人減少した。設置者別にみると、国立60人、公立1,100人である。
- ③ 本務教員数は777人で、前年度より4人増加した。

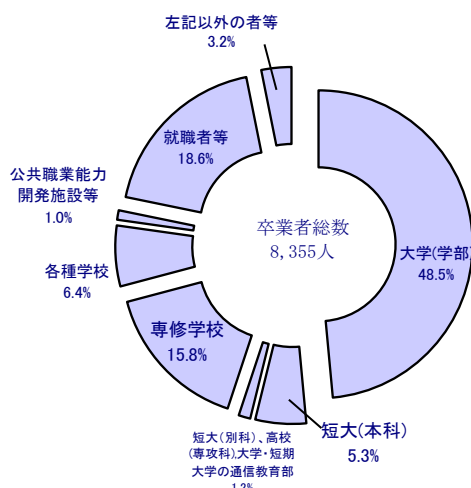
6 学校基本調査

卒業後の状況

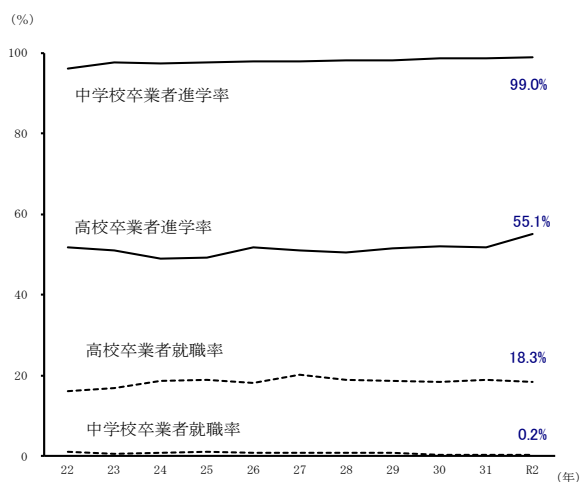
【中学校卒業者の進路内訳】



【高等学校卒業者の進路内訳】



【中学校・高等学校卒業者の進学率，就職率の推移】



① 令和2年3月に中学校を卒業した者は8,946人で、前年度より10人増加した。

② 進路別内訳は、高等学校・高等専門学校等への進学者が8,853人、就職者等が29人、上記以外の者等が64人となっている。

進学者の内訳は、全日制高校8,215人、高等専門学校264人、定時制高校等374人となっている。

正規の職員等でない者を除いた就職者は18人で、第1次産業に就いた者1人(全体比5.6%)、第2次産業に就いた者が9人(全体比50.0%)、第3次産業に就いた者が7人(全体比38.9%)、その他が1人(全体比5.6%)となっている。

① 令和2年3月に高等学校の全日制・定時制の本科を卒業した者は8,355人で、前年度より293人減少した。

② 進路別内訳は、大学(学部)・短期大学(本科)等への進学者が4,602人、専修学校等入学者が1,319人、自営業主等・常用労働者が1,539人、臨時労働者が17人、上記以外の者が263人となっている。

進学者の内訳は、大学(学部)4,054人、短期大学(本科)445人、高等学校専攻科等103人となっている。

正規の職員等でない者を除いた就職者は1,529人で、第1次産業に就いた者が16人(全体比1.0%)、第2次産業に就いた者が779人(全体比50.9%)、第3次産業に就いた者が729人(全体比47.7%)、その他が5人(全体比0.3%)となっている。

① 中学校卒業者の進学率は前年度より0.3ポイント上昇し、99.0%である。全国平均は、前年度と変わらず98.8%である。

就職率は前年度より0.2ポイント低下し、0.2%である。そのうち、県内就職者は18人中16人(県内就職率88.9%)であった。

② 高等学校卒業者の進学率は55.1%で、前年度より3.4ポイント上昇した。全国平均は、前年度より1.6ポイント上昇し、55.8%である。

就職率は、前年度を0.5ポイント下回る18.3%となった。そのうち、県内就職率は86.9%で、前年度より0.9ポイント低下した。